

水産業の経営力強化を支援

漁業者の所得向上に向けた取組を推進するため、経営改善や新たな事業展開を目指す漁業者に対して、関係機関が連携して指導・支援を行う体制を整備しています。

にぼし加工作業の機械化により、生産量が増加！

本県の沿岸海域では「にぼし」の原料となるカタクチイワシが多く獲れます。松浦市で漁業を営む大石さんは、船びき網でカタクチイワシを漁獲し、自営加工場で「にぼし」に加工しています。以前は、手作業が多く大漁となっても加工品の生産が十分に行えなかったため、生産量の増加と加工品の品質安定を両立させることが課題となっていました。

そこで、県の支援事業を活用し、中小企業診断士や経営支援協議会のサポートを受け、収益性の向上を目標とした経営計画書を作成。計画に基づき、加工作業の機械化などを行ったことで、加工生産量を大幅に増やすことができるようになり、所得向上につながりました。大石さんのにぼしは、平成29年度の長崎県水産加工振興祭で農林水産大臣賞を受賞するなど、高い評価を受けています。



おいしいにぼし
大石久志さん



船びき網の操業

問合せ 県の水産経営課 ☎ 095-895-2833 長崎県 水産経営課 検索

雇用につながる多角的経営を支援

定置網漁業と中小型まき網漁業は、漁村地域における重要な雇用の場となっています。さらなる安定的な雇用の場の確保のため、経営多角化に向けて生産設備の導入・改善や加工・流通・観光などを一体的に取り組む優良な経営モデルづくりを推進・普及しています。

雇用型漁業育成支援制度を活用し、事業を拡大

対馬市上対馬町で定置網漁業を営む日昇漁業株式会社の久保さんは、以前は東京でエンジニア職として働いていましたが、漁師になりたい人を対象にした就労支援フェアで同社と出会い、東京から対馬に移住し、定置網漁業に従事しました。

漁業経験を8年間積んだ後、会社を引き継ぎ経営者となった久保さんは、経理を担当する妻の嘉代さんとも協力しながら経営の見直しを進め、漁獲を増やすための網の改良、漁獲物の出荷方法の改善、観光客向けの体験事業の導入など、収益性の向上を目指した3年間の計画を策定。現在、鮮魚の産直通販の事業拡大に向けて、新たに3名の雇用を予定するなど、雇用の場づくりにも貢献しています。



くぼ かんた
久保幹太さん(写真中央)と従業員の皆さん



定置網の操業



鮮魚の産直通販

問合せ 県の水産経営課 ☎ 095-895-2833 長崎県 水産経営課 検索

水産業の夢と未来を応援します！

多くの島々や半島、入江など、漁場に恵まれた長崎県では、多種多様な水産業が営まれています。県では、水産業の様々な分野でチャレンジする人や企業を各種施策を通じて支援しています。

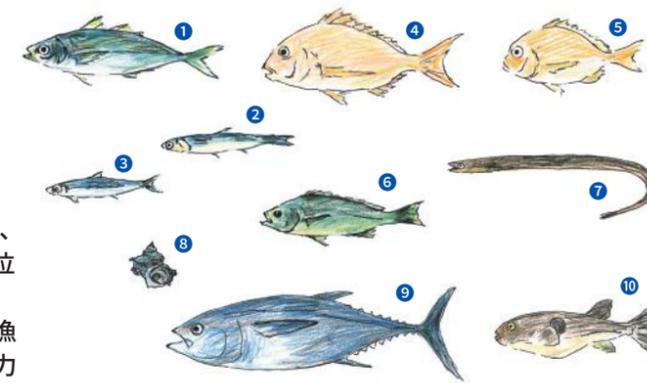
長崎県が誇る生産量全国第1位の魚介類

海面漁業

- ① マアジ (52,787トン、全国シェア42.1%)
- ② カタクチイワシ (30,446トン、全国シェア17.8%)
- ③ ウルメイワシ (35,830トン、全国シェア36.6%)
- ④ マダイ (1,988トン、全国シェア13.1%)
- ⑤ チダイ・キダイ (2,253トン、全国シェア35.1%)
- ⑥ イサキ (1,180トン、全国シェア30.0%)
- ⑦ アナゴ類 (577トン、全国シェア16.0%)
- ⑧ サザエ (1,374トン、全国シェア22.0%)

海面養殖業

- ⑨ クロマグロ (4,414トン、全国シェア32.9%)
- ⑩ フグ類 (1,737トン、全国シェア49.8%)



本県の海面漁業・養殖業の生産量は30万6千トン、生産額は974億円で、ともに北海道に次いで全国2位(平成28年)の水産県です。

県では、漁業者の育成や経営力強化、販路拡大、漁場環境の整備などの取組を進め、地域の柱となる力強い水産業を育成しています。

がんばっています！長崎県の養殖業

国内外の市場ニーズに対応した魚づくりや販路拡大などを実現するための「養殖産地育成計画」を策定し、その実践活動を支援することで、養殖業者の目標の達成や所得向上、雇用拡大を進めています。

おいしい魚を消費者に届けたい！

新上五島町で養殖業を営む株式会社徳丸は、上五島地区ブリ養殖産地協議会のメンバーとして、おいしい魚づくりに取り組んでいます。自社独自のエサを開発するなど、様々な努力を重ねながら、魚の成長を早めつつ身質にこだわって生産するブリやマグロ、ヒラマサが自慢です。

さらに輸出に取り組むにあたり、養殖漁場の衛生管理を徹底してEU HACCP※を取得。大切に育てた魚を日本国内をはじめ世界各地へ出荷するなどの取組が高く評価され、平成30年度ながさき水産業大賞で長崎県知事賞を受賞しました。

社長の大坪さんは「漁業のやりがいなどを発信して、次代を担う若手漁業者を育成し、健康でおいしい魚を消費者に届けたい」と熱く語ってくれました。



おおつぼくにあき
大坪 国明さん



脂の乗ったブリ



高い評価を受けているマグロ

イーユーハサップ
※ EU HACCPとは？

日本からEU向けに輸出する水産食品の取扱施設などについて、関係事業者が遵守すべき必要な衛生要件です。

問合せ 県の漁業振興課 ☎ 095-895-2828 長崎県 漁業振興課 検索

豊かな海の恵みを未来に！

海藻が茂る場所を「藻場」といい、海の様々な生き物の卵や赤ちゃんが外敵から身を守る隠れ場となることから“海のゆりかご”とも呼ばれています。ところが、1990年代後半から、海水温の上昇などが原因で、県内の藻場は消失（磯焼け）が続いており、漁業に深刻な影響を与えています。

そこで県は、地域の藻場回復活動を支援するため、各種施策を実施しています。漁業者の減少や高齢化などによりマンパワーが不足している状況です。県民の皆様のご理解と活動へのご参加をお待ちしています！



長崎市外海地区では魚のエサとなる海藻をウニが食べてしまう食害が問題になっています。そこで、長崎大学のダイビングサークルのメンバー5名がボランティア活動により、ムラサキウニやガンガゼなどウニ類の駆除を行いました。

問合せ 県の漁港漁場課 ☎ 095-895-2861



五島市崎山地区では、崎山漁業集落が平成22年に全滅したヒジキを回復させ、今年6月には地元の中学生が10年ぶりの収穫体験を行いました。このような活動が評価され、平成30年度ながさき水産業大賞で長崎県知事賞を受賞しました。(写真:西日本新聞社提供)

長崎県産の美味しい魚を食べてみんな！贈ってみんな！

「長崎県の魚愛用店」で地産地消

県民や観光客の皆さんが、いつでも長崎県の魚を食べられるお店を「長崎県の魚愛用店」として、現在約180店舗認定しています。

新鮮でおいしい長崎県産の魚介類や水産加工品を愛用店でお楽しみください。



長崎が、まるごと美味しい！

お歳暮には平成「長崎俵物」を!!

県内で水揚げされた旬の水産物を使用し、厳格な品質基準をクリアした加工品を平成「長崎俵物」として認定しています。

干物やみそ漬け、練り物など、103点のバラエティ豊かな商品が勢ぞろい！

安全・安心でおいしい平成「長崎俵物」は県外の方や大切な方への贈り物にぴったりです。お歳暮ギフトにもぜひご利用ください。



問合せ 県の水産加工流通課 ☎ 095-895-2871

長崎県の魚愛用店

検索

平成長崎俵物

検索

漁師を目指す方をサポート

漁業生産と漁村活力の維持を図るため、新規就業希望者の漁業技術研修期間中の生活費や保険料、漁業指導者への謝金支払いに対する支援を行っています。

漁業への新規就業、そして技術指導者へ

大戸さんは、大阪で医療関係の仕事をしていましたが、平成21年に県の紹介を経て、長崎市高浜町に移住しました。

移住後、国と県の研修事業を活用し、ベテラン漁師に一本釣りや素潜り漁、刺網等の研修を受けて独立。一本釣りや素潜り漁を営みながら、藻場の回復活動などにも積極的に参加し、平成27年には青年漁業士[※]に認定されました。

雇用を確保できる漁業の育成が重要と考える大戸さんは、その後定置網漁業を始め、現在では就業希望の研修生を受け入れて技術指導を行うなど、地域の中心的存在の一人となっています。

今後は、年間を通じた操業ができる規模まで定置網漁場を増やすことで、雇用の拡大と地域の活性化を目指しています。



おおと たくお 大戸 起久男さん



定置網の手入れ

※ 漁業士とは？

地域漁業などの中核的推進者となることが見込まれる者を「青年漁業士」、漁業技術や経営能力が優れており漁村青少年の指導に熱意を有する者を「指導漁業士」として県が認定しています。

問合せ 県の水産経営課 ☎ 095-895-2832

長崎県 水産経営課

検索

就業相談から定着まで切れ目なくサポート

県などが運営する「ながさき漁業伝習所」では、漁業への就業準備から定着促進まで、段階に応じた研修プログラムなどにより、漁業就業を志す皆さんを応援しています。お気軽にご相談ください。

● 漁業を始めたい方へ

漁業体験研修やベテラン漁師の指導で様々な漁法を学ぶ実践的な研修などがあります。また、現在、定置網やまき網漁業会社などに雇用されて漁業に従事されている方のうち、今後独立を検討している方についても実践的な研修を受けることができます。



ベテラン漁師による指導



漁業技術研修

● 漁業を始めた方へ

技術研修を終え漁業者として独立した後も、他の漁業技術の習得による経営の多角化などを支援しています。また、国による漁船取得リース支援の活用により、資金面の不安を軽減するなど、ハード・ソフト両面でサポートを行い、漁業への定着も進めています。

ながさき漁業伝習所

県の水産経営課内 長崎市尾上町3-1
☎095-895-2832 月～金 9:00～17:45
※各振興局内にある水産業普及指導センターでも就業相談を受け付けています

問合せ 県の水産経営課 ☎ 095-895-2832

長崎県 水産経営課

検索